

広報

えどがわ

E D O G A W A

2021年

8/15号

no.1985

新型コロナウイルス感染症
緊急事態宣言発令中

その瞳に、
どんな未来が映っているのだろうか？

—特集—

「未来に向けた」思いやり

ともに生きるまちを目指す条例を紹介します

《4ページ》

東京2020パラリンピックに出場する 区民アスリート

いよいよ東京2020パラリンピックが8月24日(火)～9月5日(日)に行われます。本区からは新たに、陸上競技の松本武尊選手、バドミントンの長島理選手・藤原大輔選手が日本代表に選出されました。大舞台で活躍する区民アスリートを、みんなで応援しましょう。

陸上競技 まつもと たける 松本武尊選手

T36クラス（脳原性障害の立位で競技するクラス）で男子100m・400m、4×100mユニバーサルリレー（異なる障害の男女2人ずつ計4人で走る混合リレー）に出場予定。

●プロフィール

2001年千葉県千葉市生まれ。江戸川区立春江小学校、専修大学附属松戸中学校・高等学校卒業。AC・KITA所属。
中学校から陸上を始め、高校2年生の時に脳内出血の影響で手足に麻痺が残る。2020年からパラ陸上に挑戦し、直後に100m・400mで日本記録を更新。今年2月に国内強化指定選手となる。



バドミントン ながしま おさむ 長島理選手

WH1クラス（車いす利用者のカテゴリで障害が重いクラス）で男子シングルスに出場予定。



●プロフィール

1979年埼玉県吹上町生まれ。(株)LIXIL所属。
中学校からバドミントンを始め、大学時代に事故で脊髄を損傷し車いす生活となる。バドミントンをやる傍ら(株)LIXILで研究員として勤務、防汚技術の特許を取得するなど仕事と競技の両立を図っている。
平成29年度・令和元年度に江戸川区スポーツ栄誉賞受賞。



ふじはら だいすけ 藤原大輔選手

SL3クラス（下肢障害の立位で競技するクラス）で男子シングルス・混合ダブルスに出場予定。



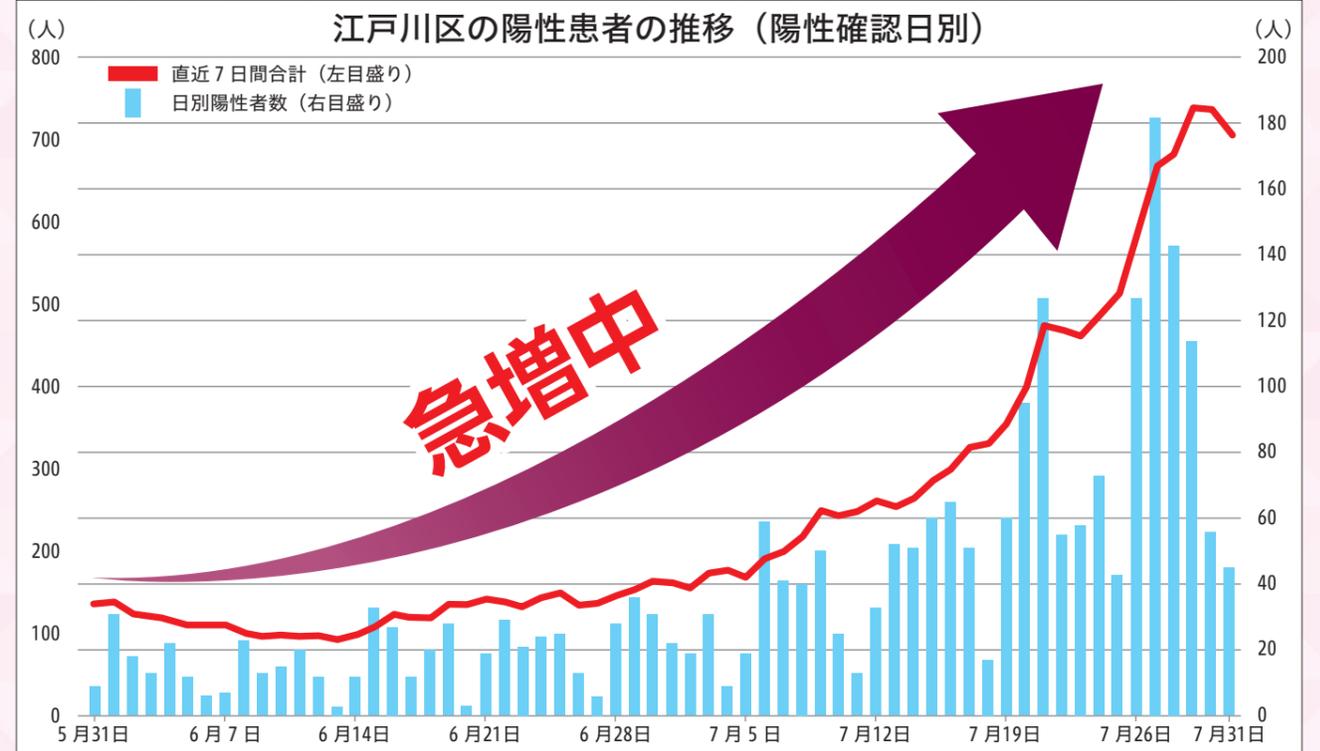
●プロフィール

1994年高知県高知市生まれ。筑波大学卒業。ダイハツ工業(株)所属。
生後間もなく医療事故による感染症で左大腿部を切断。8歳で健常者に混じってバドミントンを始める。高校生の時にパラバドミントンに出会い、直後の日本選手権に出場。シングルスで準優勝を果たし国内強化指定選手となる。
陸上競技用義足を日本で初めてバドミントンに取り入れた第一人者。



緊急事態宣言発令中

感染が急拡大しています 引き続き感染防止対策の徹底をお願いします

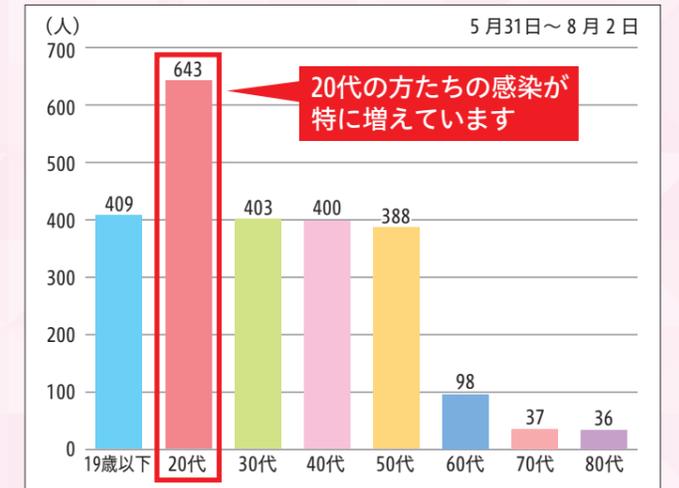


※数値は8月3日時点で確認できたもの。

区民の皆さんへのお願い

- 不要不急の外出・移動を自粛してください
- 外出する必要がある場合、混雑している場所・時間を避けて行動してください
- 3密（密集・密接・密閉）を避けてください
- 手洗い・マスク着用・室内換気などを徹底してください

江戸川区の年代別陽性者数



区のイベントや事業は新型コロナウイルス感染症対策の下で行います。人と接する場にお出掛けの際はご自身でも原則マスクを着用するなど感染症対策へのご協力をお願いします。掲載内容は変更になる場合がありますので、必ず電話や区HPなどで最新情報をご確認ください。



「未来に向けた」 思いやり

ともに生きるまちを目指す条例を紹介します

区が7月1日に制定したこの条例は、今日生まれた子どもたちが生きる2100年の未来に向けて、共生社会の実現のために区の果たすべき役割を定めたものです。今回の特集では、条例の概要や区のこれまでの共生社会への取り組みなどを紹介します。

☎ 共生社会推進係
☎ 5662-0091

ともに生きるまちを目指す条例 前文

ともに生きる。私たちは、一人ひとりを尊重し、誰もが安心して暮らせるまちを目指します。
人とともに生きる。

このまちには、0歳から100歳以上の人まで様々な年齢の人たちが暮らしています。その中には、障害のある人や外国籍の人などいます。一人ひとりの「ちがいが」が尊重されることが、まちづくりの源なのだと、私たちは考えます。

社会とともに生きる。

このまちでは、一人ひとりの立場や置かれている状況がちがう人々が集い、学び、働き、遊び、活動しています。ともに力を合わせる事が大切なのだと、私たちは考えます。

経済とともに生きる。

このまちで活動する事業者は、大切な区民の一人です。地域に力を与えてくれる存在なのだと、私たちは考えます。

環境とともに生きる。

海抜ゼロメートル地帯であるがゆえの災害の危険性を受け入れ、大規模な水害や巨大地震などが起きても誰一人取り残さないことが大切なのだと、私たちは考えます。

未来とともに生きる。

世界中の人々が、より良い未来を創るために活動を始めています。それらを学びながら先頭に立って走り続けたいと、私たちは考えます。今日生まれた子どもたちが2100年になって生活しているこのまちを、夢と希望に満ちあふれたものになりたい。私たちはその実現に向けて全力を尽くすことをここに誓い、2021年、この条例を制定します。

条例全文は「ちがひ」



この条例は、特徴ある「前文」(上段に記載)と全8条からなる

「条文」で作られています。ここではその主な内容について説明します。

短い文章に思いを込めた「前文」

みんなで目指す未来のまちの姿を分かりやすく伝えるため、「ともに生きる」をキーワードに短い文章でメッセージをまとめています。また条例の理念や制定への決意も記し、条例全般にわたる解釈や今後の取り組みの基準にもしています。

このような形の前文を設ける条例は、全国的にも大変珍しいものです。

共生社会の意味と必要性

(第1条、第2条関係)

区・区民・事業者が目指すまちの姿やそれぞれの役割を明文化しました。共生社会については、全ての人が多様性を認め合い、支え合い、誰もが安心して自分らしく暮らせる社会と定義しています。

区に関わるみんなの役割

(第3条、第4条関係)

共生社会の実現は、区が主体となり、区民・事業者と一緒に取り組むと明記しています。また区民・事業者には、共生社会に関する知識・理解を深め、自ら考え・行動し、協働していただけるようお願いをしています。

区が行うこと

(第5条、第7条、第8条関係)

さまざまな場で共生社会について学び、実践できるように、区は条例の理念を最大限に尊重しながら、意識の形成、理解の促進に取り組むことを示しています。

もしもの災害に備えた対応

(第6条関係)

災害が起きたときこそ、さまざまな人の個性・背景が尊重されるべきで、多様性に配慮した対策が求められます。

水害などのリスクが高い本区だからこそ、この項目を設けています。



これまでの歩み 共生社会の実現に向け、 先導的に取り組んできた私たち

2021年	2020年	2019年	2017年
7月 「ともに生きるまちを目指す条例」制定	5月 「SDGs未来都市」選定	10月 「えどがわ未来カンファレンス」開催	7月 オランダのホストタウンに登録
SDGs達成に向け、優れた取り組みを認める自治体として認められました。	さまざまな分野の有識者が集まり、専門的見地、区民の立場から共生社会の在り方などを議論しています。	共生社会を実現するために、先導的・先進的なユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーに取り組む自治体として国から認定されました。	オランダはパラスポーツの先進国。「Game Changerプロジェクト」ではオランダからパラアスリートを招き、スポーツを通じた共生社会づくりを学んでいます。



道路のバリアフリー化のために設置された「ゼロ段差擦り付けブロック」



「なごみの家」は、誰もが集える地域拠点



パラスポーツ促進のために漫画を刊行しました



「Game Changerプロジェクト」での、義足による歩行体験

思いを「かたち」に

区がこれまで「かたち」にしてきた共生社会への取り組みと、皆さんがこれから共生社会について考えるきっかけとなるトピックスを紹介します。



未来への思い

自分らしく
生きる!!

中村 来夢さん

人はそれぞれ違うので、その違いを受け入れられる区になってほしいです。江戸川区が先頭に立ってそのような社会を目指してほしいと思います。私自身は、何らかの形で共生社会の実現に貢献できるような人になりたいです。

「ともに生きるまちを目指す条例」を、皆さんはどのように受け取っているのでしょうか。さまざまな年齢や立場の区民5人の方にインタビューしました。

条例を見た区民の思い

未来への思い
幸せな未来のために
いま、できることを!!



青木 香保里さん

一人ひとりの区民を大切にしてくれる江戸川区らしい素敵な条例だと思いました。子どもたちには、さまざまな違いのある人々を特別視するのではなく、みんな一緒に暮らす仲間だということを教えていきたい。子どもの想像力は無限大。きっとより良い未来を切り開いてくれると思います。

未来への思い
楽しいと思ったことに
とりあえず挑戦する



永井 裕太さん

条例の「ともに生きる」という言葉が、僕たちの世代が漠然と抱く将来への不安を払拭し、希望を与えてくれます。僕は仲間と、SDGsの視点でレシートを減らす活動をしています。自分たちも動き、変えていくことで新たな希望も生まれると信じています。

今後のトピックス

著名作家とコラボレーション!

区の共生社会に関する理念や思いを「絵本」や「ものがたり」にして、皆さんに分かりやすくお伝えします。

今年の秋ごろ「ものがたり」

江戸川区はぼくが生まれ、大人になるまで暮らした懐かしい思い出の地です。今も小中学校の友人がたくさん住んでおり、毎年同窓会に参加しています。このたび、新たなキャンペーンに短い「ものがたり」で参加できること、とても楽しみで、光栄に思っています。

未来への思い
みんなが
未来は(全てのことが改善されて)良くなる。



カンタボン・チャンプラセルトさん

私は江戸川区に住んでいて嫌な目に遭ったことはありません。人がとても親切で、ダイバーシティを目指す環境が整っていると思います。この条例ができて表示物の多言語化などがさらに進めば、もっと住みよいまちになると思います。日本で学んだ「共生」の気持ちを、母国であるタイにも伝えたいです。

未来への思い
光る子供に
未来をつなぐ!



小川 昭子さん

弱い立場の人を一方的に援助するだけでなく、支え合う社会を目指していくと感じ取れました。私も望んでいたことで、区政が次の段階に進んだと思いました。2100年は、人と比べない社会になってほしいですね。私が養育する里子には、先人への感謝を忘れずに心の豊かな人になってほしいです。

来年の春ごろ 共生社会の「絵本」

江戸川区の皆さんに、江戸川区の未来をワクワク想像しながら読んでいただける絵本にしたいと思っています。楽しみに待っていてくださいね!

絵本作家

かめおかあきこさん

撮影:石黒ミカコ

▼かめおかあきこさんの書き下ろしイラスト



小説家

いしだいら 石田衣良さん

▼プロフィール

「池袋ウエストゲートパーク」でオール讀物推理小説新人賞、続編を加えた『池袋ウエストゲートパーク』でデビュー。2003年『4TEEN』で直木賞。著書に『眠れぬ真珠』他映画ドラマ化作品多数。YouTube、ニコニコ動画で『石田衣良の大人の放課後ラジオ』配信中。



第4回 **久下 真以子**さん
(フリーアナウンサー)

未来へのヒント

誰もが安心して
自分らしく暮らせる
共生社会のために

「三度の飯よりパラリンピックが好き」と語り、取材や執筆を通じてパラリンピック競技とパラアスリートの魅力を精力的に社会に発信しているフリーアナウンサーの久下真以子さん。「日本一パラスポーツを語れる女性アナウンサー」となったきっかけや、江戸川区が目指す「誰もがスポーツを楽しめるまちづくり」についてお話を伺いました。

Profile

大阪府出身。フリーアナウンサー、スポーツライター。四国放送アナウンサー、NHK高知・札幌キャスターを経てフリーの道へ。2011年、パラスポーツの取材をきっかけに、パラ取材を志す。キャッチコピーは、「日本一パラを語れるアナウンサー」。現在はパラスポーツの他、野球やサッカーなどスポーツを中心に活動中。2020年より区の「えどがわ未来カンファレンス」委員。



「右手だけでロンドンに」

——パラスポーツの魅力を知ったきっかけは？

元々スポーツは好きだったのですが、パラスポーツの魅力に気付いたのはNHK高知放送局に在籍していた2011年に池透暢選手^{いけゆきのぶ}取材させていただいてからです。

今では車いすラグビー日本代表のキヤプテンを務める池選手ですが、当時は車いすバスケットボールの選手として2012年のロンドンパラリンピックの代表入りを狙っている最中でした。左手に障害があり、ほとんど右手一本でプレーしているにもかかわらず、「右手だけでロンドンに行つてやるんだ！」という強い意志を持つ池選手の姿に強い感銘を受けて、パラスポーツのメッセージ性を知りました。

そこから「パラスポーツの魅力を世の中に発信したい！」と考えるようになり、フリーアナウンサーになった頃から、担当番組の中でパラアスリートの方々に出演いただく企画を自ら提案して作るようになりました。

さらに発信していくために私は自分から積極的にパラスポーツの会場を訪れ、高知で得たパラスポーツへの熱意

と、札幌時代の上司に鍛えられた取材力を武器に、パラアスリートの方々の取材やパラスポーツの記事の執筆も行うようになりました。

充実したパラスポーツの「場」

——パラスポーツ取材経験が豊富な久下さんには、江戸川区のパラスポーツへの取り組みはどのように映りますか？

江戸川区が「東京2020パラリンピック22競技」できる「宣言！」をしていることは報道を通じて知っていましたが、22競技の一つであるパラ馬術をできるようにするために馬までそろえる自治体は、私も記憶にありません。「何としても障害者にスポーツの場を提供するんだ！」という区の姿勢が、とても素晴らしいと思います。

実はパラスポーツをする上での一番の悩みが、「練習の場所が少ないこと」なんです。それは第一線で活躍するパラアスリートであっても例外ではありません。2018年6月、お台場にパラスポーツ専用体育館「日本財団パラアリーナ」がオープンしましたが、それでもまだまだ足りません。車いすバスケットボールのように普通の体育館でできそうな競技でも、車いす競技だと床に滑り止めの「松やに」やタイヤ

痕が付着することを理由に体育館が使えない自治体も存在するのです。そのような中、江戸川区では車いすでの体育館利用を断ることは一切ないと聞いていますし、「できる『宣言！』として積極的に障害者のスポーツの「場」づくりをしています。まさに他自治体

の模範になる取り組みですので、他自治体も追随して、日本中でパラスポーツの環境が充実してほしいと思います。——今後江戸川区のパラスポーツへの取り組みに期待することは？

パラスポーツは競技用の義足や車いすが非常に高価で、気軽に挑戦するこ

パラスポーツの聖地のような存在に



インタビューを行ったのは江戸川区陸上競技場。定期的に車いす利用者を対象とした「EDORIKU 車いす陸上教室」が開催されています。

——えどがわ未来カンファレンスを通じて江戸川区はどのように変わってきていると思いますか？

委員となった当初は、私がパラポ

ーツを専門としていたこともあり「共生社会」と聞くと障害のある方に関わることというイメージを思い浮かべがちだったので、カンファレンスを通じて障害だけではなく性別や年齢、国籍といったさまざまな多様性も含めた「共生」なのだとは再認識しました。その点、私には「パラスポーツ」だけではなく「30代女性」という属性もあるの、カンファレンスでは私自身

が興味を持っている「子育て」に関する分野でも積極的に意見を発していきたいです。特に江戸川区でも毎年保育園の定員を増やして対策している「待機児童」の問題や、国や自治体から助成金も出ている「不妊治療」といった分野を考えていきたいです。

「誰もがスポーツを楽しめるまちづくり」という面では、障害の有無にかかわらず一緒にパラスポーツを楽しむ未来を目指してほしいです。「パラスポーツは障害者のスポーツ」と思われがちですが、見方を変えれば「障害があってもできるスポーツ」です。健常者も含め、みんなで楽しめるからこそ、共生社会にとって無くてはならない文化として広がってほしいと思います。

共生社会の実現に向けて江戸川区が立ち上げた会議体「えどがわ未来カンファレンス」の特設HPでは、久下さんのほか先進的な取り組みを行う企業、専門家、研究者などさまざまな方のインタビューをお届けしています。



共生社会推進係 ☎5662-0091

情報 パレット

お知らせ

子どもの人権110番強化週間

東京法務局人権擁護部「子どもの人権110番」☎0120-007-110
 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間に伴い、次の期間は☎～☎の相談時間を延長し、☎☎も開設します。
【日程】 8月27日☎～9月2日☎
【相談時間】 8時30分～19時(☎☎は10時～17時)

裁判員制度へのご協力をお願いします

東京地方裁判所☎3581-5411
 裁判員制度が始まってから10年以上が経過しました。これまでに約1万4000件の裁判員裁判が行われ、裁判員として参加された方は約7万9000人に上ります。
 裁判員に法律知識は必要なく、皆さんが安心して裁判員を務めることができるよう裁判官や職員がサポートします。今後も裁判員制度へのご協力をお願いします。

参加申し込み記入例

- ①催し名・コース(希望日・時間)
 - ②郵便番号・住所
 - ③氏名(フリガナ)
 - ④年齢(学年)
 - ⑤連絡先(電話・FAX番号など)
- ※往復ハガキの場合は、返信用にも住所・氏名を記入。
- 原則①～⑤を全て記入
 - 区内在勤・在学の場合は⑥勤務先・学校名を記入
 - 記事内に指定がある場合は⑦そのほか記載事項を記入
 - 原則1人1枚(重複申し込みは無効)

公園情報アプリ「PARKFUL」

公園利活用係☎5662-8393
 区は、(株)パークフルと連携を開始し、公園情報アプリ「PARKFUL」に区立公園の情報が掲載されるようになりました。

アプリでは地図や設備情報などの条件から公園を検索できる他、写真や公園の情報などを投稿することもできます。アプリは下2次元コードからダウンロードできます。ぜひ、ご利用ください。



水害ハザードマップなどで台風へ備えましょう

防災危機管理課計画係☎5662-1992
 今年も台風への備えが必要な時期になりました。もしものときに自分の身は自分で守れるよう、改めて水害ハザードマップを確認しましょう。

また、区民の皆さんが住んでいる場所の浸水の深さは「東京都防災アプリ」(下2次元コードからダウンロード可)の水害リスクマップで確認することができます。ぜひ、ご利用ください。



令和3年度 江戸川区職員募集【技能Ⅵ(作業Ⅲ)】

能力開発推進係☎5662-1003

【主な受験資格】 昭和62年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方

【採用人数】 4人

【採用時期】 令和4年4月1日以降

【職務内容】 ごみ収集作業 ほか

【勤務場所】 各清掃事務所

【申し込み】 9月3日☎までに申込書を簡易書留で郵送(消印有効・〒132-8501(住所不要)職員課能力開発推進係)

※申込書・募集案内は区役所、各事務所・図書館などで配布しています。区HPからダウンロードすることもできます。

※詳しくは募集案内または区HPをご覧ください。

宝くじ「コミュニティ助成制度」の活用

コミュニティ係☎5662-0515
 自治総合センターの「コミュニティ助成制度」による宝くじの助成金を活用し、平井東自治会がやぐらを購入しました。この制度は、宝くじの社会貢献としてコミュニティ活動の促進と健全な発展を図ることを目的としています。

令和4年度 木全・手嶋育英資金奨学生募集

教育推進課庶務係☎5662-1621

経済的理由により大学進学(修業年限4年以上)が困難な成績優秀者を対象に、返還不要の奨学金を給付します。

【募集人数】 5人程度

【給付額】 入学金⇒20万円、修学金⇒毎年35万円

【支給期間】 正規の修業年限

【申し込み】 9月1日☎～30日☎に必要書類を郵送(消印有効・〒132-8501(住所不要)教育推進課庶務係)または窓口(区役所4階7番)へ持参

※持参での提出は☎☎を除く。

※詳しくは区役所、各事務所・図書館・共有プラザの広報スタンドにあるパンフレットまたは区HPをご覧ください。

※希望する方にはパンフレットを郵送しますのでお問い合わせください。



お知らせ

人材探しをお手伝いします

☎(一社)みんなの就労センター☎5879-6452

人材を探している事業所と障害者や高齢者などを含む就労意欲のある方をつなぐお手伝いをしています。人材探しにお困りの事業所の方は、電話(上記☎)または電子メール(☎minna@msc.or.jp)でお気軽にお問い合わせください。費用などについてご案内します。

【対応業務の一例】

- 一般事務(データ入力など)、軽作業(封入封緘、シール貼り、スタンプ押し、袋詰め、ポストイキング、消毒作業など) ほか



仕事を探している方の相談も受け付け

働きたいのになかなか仕事が見つからない方に働く場をご案内します。求人募集情報は、みんなの就労センターHP(☎https://msc.or.jp/)にも随時掲載する予定です。



お知らせ

自分を大切にしよう ～見逃さないで！ 心のSOS～

☎いのちの支援係☎5661-2478

●児童・生徒の皆さんへ

新学期が始まりますね。「眠れない」「やる気がでない」「イライラする」といったことはありませんか。長く続くときは、心のSOSかもしれません。信頼できる大人に相談してください。

●保護者の皆さんへ

お子さんの様子に「いつもと違う」ことはありませんか。「どうしたの?」と声を掛けてあげてください。心配なことがあれば、ご相談ください。



お知らせ

空き家の活用プラン募集中

☎住宅係☎5662-0517

空き家を適正に管理せずに放置し続けると、安全や景観上の観点から、周辺イメージの低下につながります。誰もが安心して自分らしく暮らせるまちを目指す江戸川区では、空き家を活用して地域の活性化や魅力向上につながる活用プランを募集しています。

【応募方法】

区HPで受け付け中
 ※応募フォームの入力が難しい方はお問い合わせください。

【注意事項】

- 応募いただいた活用プランは、応募者名や事業名などを公表する場合があります。
- 本募集は空き家の提供および活用プランの実現を確約するものではありません。

活用できる空き家も募集中

空き家を所有している方からの物件登録も随時募集しています。登録方法など、詳しくはお問い合わせください。



「助けて」を相談できる場所があります

●24時間子供SOSダイヤル(国)

☎0120-0-78310=24時間・無休
 ※原則、都の教育委員会の相談機関につながります。

●LINE相談 「相談ほっとLINE@東京」



●こころといのちのホットライン(都)

☎0570-087478=12時～翌朝5時30分・無休

●よりそいホットライン(社会的包摂サポートセンター)

☎0120-279-338=24時間・無休

凡例 ☒…電子メール/☒…ホームページ/☺…主に子ども・親子が対象、または内容が子育てに関するもの/《》…同記事内の共通事項
 ①…問い合わせ/原則、区内在住・在勤・在学の方が対象/費用の記載がないものは無料/講師・出演は敬称略

都民講演会 「モリタク流 女と男の経済学」

☒(公財)東京税務協会☎3228-7998
【日時】10月29日☎14時30分～16時30分
【場所】江戸東京博物館(墨田区横網1-4-1)
【対象】都内在住の方
【定員(予定)】369人(抽選)
【講師】森永卓郎(経済アナリスト)
【申し込み】8月31日☎までに往復ハガキ(P11記入例参照・参加人数(2人まで)を記入)を郵送(消印有効・〒164-0001 中野区中野4-6-15 (公財)東京税務協会企画広報課)または(公財)東京税務協会HP(☒https://www.zeikyo.or.jp)から

ひとり親家庭のための 資格取得セミナー(動画配信)

☒ひとり親相談室すずらん☎6638-8085
 =9時～17時(☒☒☒を除く)
 ひとり親家庭のための制度を活用して、福祉の仕事に挑戦してみませんか。仕事内容や資格取得について解説します。
【配信期間】9月21日☎10時～10月20日☎18時
【対象】区内在住で18歳以下(障害要件は20歳未満)の子どもがいるひとり親家庭の母親または父親
【定員】50人(先着順)
【講師】室岡ゆみ(日本FP協会AFP)
【申し込み】8月20日☎9時～10月15日☎17時に電話(上記☒)または区HPで

消費者教室「人生100年代、最後まで納得できる生き方の準備」

☒消費者センター☎5662-7635
 老後に必要な人間関係や心身の健康、資産などの現状を把握し、不足している部分の準備の方法を考えます。
【日時】9月14日☎13時30分～15時
【場所】グリーンパレス2階高砂・羽衣
【定員】30人(抽選)
【講師】内田厚子(金融広報アドバイザー)
【申し込み】8月16日☎9時～23日☎17時に電話(上記☒)または区HPで

ファミリーサポート協力会員の 入会説明会・研修会

☒ファミリー・サポート・センター☎5662-0364
 地域で子育てを助け合う有償ボランティアです。
【日程】9月24日☎
【内容・時間】説明会⇒10時～11時30分、研修会①⇒11時30分～13時
 ※入会には別途、研修会②の受講が必要です。随時開催していますので、6カ月以内に受講を完了してください。
【場所】区児童相談所「はあとポート」
【定員】15人(先着順)
【持ち物】本人確認のできるもの(運転免許証など)ほか
【申し込み】9月22日☎までに電話(上記☒)で
 ※詳しくは区HPをご覧ください。

羽田空港見学会

☒国土交通省東京航空局東京空港事務所環境・地域振興課☎5757-3021
 =10時～17時(☒☒☒を除く)
 国土交通省が令和2年3月から運用を開始した新飛行経路の下に住む方を対象に、羽田空港の現状をご覧いただくための見学会を行います。見学場所は管制塔(展望室)、滑走路周辺を予定しています。
【日程】10～12月のうち20回
【時間】12時～17時
【場所】羽田空港(大田区)
【対象】区内在住の小学生以上の方
 ※小学生は保護者同伴。
【定員】各回20人(抽選)
 ※日程・申込方法など、詳しくは東京航空局HPをご覧ください。

「葛西地区」内職出張相談

☒生活就労支援係☎5662-0976
 区内在住で内職をお探しの方を対象に相談・登録を行います。登録には住所確認のできるものが必要です。
 ※仕事のあっせんは後日、電話で行います。
【日時】8月24日☎10時～12時・13時～15時
【場所】葛西区民館
【申し込み】不要

催しもの

篠崎文化プラザの催し

☒篠崎文化プラザ☎3676-9071
①フードドライブ
 食品ロスを減らすため、ご家庭で余っている食品があればお持ちください。提供していただいた食品は、食料支援が必要な方への支援事業に活用します。
【日時】9月3日☎14時～16時
【お持ちいただきたい食品の例】インスタント・レトルト食品(冷蔵・冷凍食品を除く)、乾物(パスタなど)、缶詰(肉、魚、野菜、果物など)
 ※賞味期限まで1カ月以上あり、外包装が破損していないもので瓶詰ではないもの。



②しのブラ亭落語会(其の十二)
 大人気の落語会を今回も豪華メンバーで開催します。
【日時】9月5日☎13時30分～15時30分
【定員】40人(先着順)
【出演】三崎家桜の輔 ほか
【場所】篠崎文化プラザ
【申し込み】①不要、②8月16日☎14時から電話(上記☒)で

「電話リレーサービス」が 始まりました

☒(-財)日本財団電話リレーサービス☎6275-0912 = 9時30分～18時・☎6275-0913
 「電話リレーサービス」は、聴覚や発話に困難がある人と聞こえる人との会話を、通訳オペレーターが手話または文字と音声を通訳することにより、24時間365日、電話で双方向につなぐサービスです。
 聴覚や発話に困難がある人がサービスの利用を希望する場合は、事前の登録が必要です。利用方法など詳しくは電話リレーサービスHP(☒https://nftrs.or.jp/)をご覧ください。

休館のお知らせ

設備点検などのため休館します。
 ●小松川区民館☎3683-5249
【日時】8月18日☎17時～21時30分
 ●清新町コミュニティ会館☎3878-1981
【日時】8月23日☎
 ●総合文化センター☎3652-1111
【日時】8月23日☎～25日☎
 ●長島桑川コミュニティ会館☎5679-6022
【日時】9月2日☎12時～21時30分



食べきり習慣で 食品ロスを減らそう

☒ごみ減量係☎5662-1689
 区内では、食べ残しなどによる「食品ロス」が区民1人当たり年間約8kgも発生していると推計されています。おうちでできる「30・10運動」を行い、食品ロスを減らしましょう。
●おうちでできる「30・10運動」
 毎月10日は「もったいないクッキングデー」、30日は「冷蔵庫クリーンアップデー」です。捨ててしまいがちな野菜の皮や茎などを使って調理する、冷蔵庫を整理し、賞味期限の近いものや残っている食材を使いきるなどの食べきり習慣を実践しましょう。
●食べきりレシピ
 料理研究家・行長万里先生による「食べきりレシピ」を区HPで公開しています。

江戸川総合人生大学の 新入生募集期間を延長します

☒江戸川総合人生大学☎3676-9075
【授業料】年間3万円
【申し込み】8月31日☎までに入学案内(区施設で配布)に添付されている入学願書を郵送・持参または江戸川総合人生大学HPで
 ※詳しくは江戸川総合人生大学HPをご覧ください。



9月は食生活改善普及運動月間「食事をおいしくバランスよく」

☒最寄りの健康サポートセンター(P14に一覧)

区では、「えどがわ毎日ごはん」として区民の皆さんが健康的な食生活を送れるようさまざまな取り組みを行っています。健康の基本はバランスの良い食事です。毎日の食事を見直し、健康的な生活を目指しましょう。

- 食生活のポイント**
- 1日3食食べましょう
 - バランスの良い食事をしましょう
 - 減塩を心掛けましょう
 - 1日1回は家族や友人と一緒に食事をしましょう
 - 食に関する知識と食材を選ぶ力を身に付け、食事を楽しみましょう

※「えどがわ毎日ごはん」について詳しくは区HPをご覧ください。

●食生活改善・生活習慣病予防のための個別栄養相談
 管理栄養士が食生活のアドバイスを行います(電話での相談も可能です)。

健康サポートセンター	会場	日程(9月)	日程(10月)
	中央	13日☎	18日☎
	小岩	1日☎	6日☎
	東部	7日☎	5日☎
	清新町	8日☎	13日☎
	葛西	14日☎	12日☎
	鹿骨	2日☎	7日☎
	小松川		
	なぎさ	13日☎	18日☎

【時間】9時～12時
【定員】各日3人程度(先着順)
【申し込み】当日までに各会場へ電話(P14に一覧)で

65歳以上の方の健診(国保健診・長寿健診)が 始まりました

☒健診係☎5662-0623

「国保健診」「長寿健診」の対象の方に、受診券を送付しました。受診券の「質問票」をご記入の上、期間内に受診してください。受診方法など詳しくは受診券をご覧ください。

【日程】10月31日☎まで(休診日を除く)
【場所】区内指定医療機関
【内容】身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査 ほか
【対象】
 国保健診⇒国民健康保険に加入している65～74歳(昭和21年8月1日～31年3月31日生まれ)の方
 ※その他の保険に加入している方は、各医療保険者(保険証の発行機関)が行う健診を受診してください。
 長寿健診⇒75歳以上(昭和21年7月31日以前生まれ)の方
 ※65歳以上で後期高齢者医療制度に加入している方も対象です。



メトロセブン促進 協議会総会を開催 しました

☒交通調整係☎5662-1103

7月15日、江戸川区と足立区・葛飾区で構成する環七高速鉄道(メトロセブン)促進協議会(会長・斉藤猛江戸川区長)の令和3年度総会が行われました(新型コロナウイルス感染症対策のため書面開催)。
 今後も関係機関と連携し、区民の皆さんと力を合わせ、メトロセブンの実現に向けて取り組んでいきます。

8月16日～9月1日の 夜間・休日急病診療

受診の際は、健康保険証
などを持参してください

※当番医・接（整）骨院は変更になる場合があります。

江戸川区医師会夜間・休日急病診療所（小児科・内科のみ）

【診療時間】 毎日21時～翌朝6時・日曜9時～17時 ☎5667-7775
【診療場所】 西瑞江5-1-6（江戸川区医師会地域医療支援センター内）
※応急処置のため、薬の処方是最小限となります。

医療機関のご案内

- 江戸川区医師会休日診療テレホンセンター（日曜9時～17時） ☎・☎5667-7557
- 東京都保健医療情報センター「ひまわり」(24時間) ☎5272-0303/☎5285-8080
- 東京消防庁救急相談センター（24時間） ☎#7119/ダイヤル回線☎3212-2323

休日急病当番医（急病のみ、往診不可） 【診療時間】 9時～17時

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受診する前に当番医療機関へ電話で
ご相談ください。

小児科 内科 眼科 耳鼻咽喉科 ※外科は救急病院をご利用ください。

8月22日	内	英診療所	中央3-20-10	☎5661-5888
8月22日	内	ほさか内科医院	松江3-11-8	☎3651-5575
		守島医院	西小岩1-16-6	☎3671-3711
		瑞江脳神経外科医院	南篠崎町3-24-2	☎3670-2112
		眼科	広見医院	中央2-28-18
8月29日	耳鼻咽喉科	山崎耳鼻咽喉科診療所	北小岩6-9-6	☎3658-0636
	小	なかにし小児科クリニック	西葛西5-1-8	☎3675-6678
	内小	渡辺クリニック	南小岩5-20-15	☎3657-6284
	内	親和ハートフルクリニック	平井2-15-15	☎3684-7150
		高野医院	篠崎町4-12-12	☎3670-7550
	眼科	丹呉眼科	東葛西9-3-3	☎3686-2611
	耳鼻咽喉科	すぎやま耳鼻咽喉科クリニック	西小岩1-23-2	☎5622-3355

江戸川区歯科医師会休日歯科応急診療所（要予約）

※診察は事前予約制で行っています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、付き添いの方は必要最小限をお願いします。

【診療時間】 日曜9時～17時（受け付けは16時30分まで） ☎・☎3672-8215
【診療場所】 東小岩4-8-6（江戸川区歯科医師会館内）

休日急病当番接（整）骨院 【施術時間】 9時～17時

8月22日	加納接骨院	東小岩3-6-12	☎3658-7890
	井出接骨院	春江町4-22-98	☎5607-1633
8月29日	林接骨院	南小岩4-15-5	☎3659-2220
	山中接骨院	南葛西1-10-5	☎3877-1454

子どもの健康相談室 （小児救急相談）

子どもの健康・救急に関する
相談に看護師や保健師などが応
じています。

また、必要に応じて小児科医
師が対応します。

【日時】 月～金 = 18時～翌朝8時
/ 土日祝日 = 8時～翌朝8時

☎プッシュ回線・携帯電話
☎#8000
ダイヤル回線など全ての電話
☎5285-8898



夜間・休日の 在宅療養電話相談

「近くの医療機関が知りたい」「訪問診療や往診について
知りたい」など、自宅での療養
に関する電話相談に看護師など
が応じます。

専用電話☎6240-5535

= 21時～翌朝6時（日曜祝日は
9時～17時も受け付け）



健康・福祉

健康サポートセンター一覧

中央 ☎5661-2467 葛西 ☎3688-0154
小岩 ☎3658-3171 鹿骨 ☎3678-8711
東部 ☎3678-6441 小松川 ☎3683-5531
清新町 ☎3878-1221 なぎさ ☎5675-2515

総合相談会～大切な“いのち”を 守る“生きる”支援～

☎いのちの支援係 ☎5661-2478
借金・失業・心の悩みなど、生活上
のさまざまな相談に各分野の専門家が
応じます。

【日時】 9月2日 日 13時30分～15時
【場所】 中央健康サポートセンター
【申し込み】 不要



神経難病検診

☎江戸川区医師会 ☎3652-3166
= 9時～17時（土日祝を除く）

【日時】 10月3日 日 9時から
【場所】 江戸川区医師会（中央4-24-14）
【内容】 専門医による診察・療養相談
ほか

【対象】 パーキンソン病・進行性筋萎縮
症などの神経難病やその疑い（しび
れ、麻痺、歩行・言語障害など）の
ある方

【定員】 40人（先着順）
【申し込み】 8月16日 日～27日 金に電話
（上記 ☎）で

スポーツ

葛西海浜公園カヌー体験教室

☎スポーツ振興課事業調整係 ☎5662-0664
【日時】 10月2日 日 12時30分～13時・
13時～13時30分・13時30分～14時・
14時～14時30分・14時30分～15時
（荒天中止）

【場所】 葛西海浜公園西なぎさ
【対象】 3歳以上の方
※小学3年生以下は保護者と2人乗り
カヌーに同乗。
【定員】 1人乗りカヌー⇨各回10人、
2人乗りカヌー⇨各回5組10人
※いずれも抽選。

【費用】 1人100円（保険代）
【持ち物】 むれてもよい運動着 ほか
【申し込み】 9月3日 金までに往復ハガ
キ（P11記入例参照・参加希望時間
とカヌーの種類（1人乗りまたは2
人乗り）・2人乗りカヌーを選択した
場合は同乗者の氏名・年齢・住所・
電話番号も記入）を郵送（必着・〒
132-8501（住所不要）

スポーツ振興課事業調
整係）または区HPから
※「参加希望時間とカヌーの種類」は
第2希望まで記入可。



企画展示 松原良水彩画展（第1弾） 江戸御府内八十八カ所をめぐって

☎ひらい圓藏亭 ☎5626-3242
= 13時30分～17時（日を除く）
ただし、9月20日 日 は開館）

江戸御府内八十八カ所を巡り描いた
作品のうち、16点を第1弾として展示
しています。

【日程】 10月24日 日 まで（日を除く）
ただし、9月20日 日 は開館）

【場所】 ひらい圓藏亭



第1番「高野山東京別院」

エコ料理で“いざ”ご飯

☎えどがわエコセンター ☎5659-1651
家庭で常備している食料を活用した
食事作りと省エネでできる後片付けを
学びます。

【日時】 9月13日 日 10時30分～13時30分

【場所】 清新町コミュニティ会館

【定員】 15人（先着順）

【費用】 800円（材料費、保険代）

【講師】 倉内皓子（調理師）

【持ち物】 エプロン ほか

【申し込み】 8月16日 日 10時から電話
（上記 ☎）で



障 受給者証が9月1日 水 から新しくなります

☎身体障害者手帳・愛の手帳をお持ちの方⇨障害者福祉課自立援助係 ☎5662-0062・☎3656-5874
☎精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方⇨精神保健係 ☎5661-2465



☎心身障害者医療費助成制度は、障害のある方が保険
診療を受ける際の自己負担金の一部を助成する制度です。
現在、☎受給者証をお持ちの方には、8月下旬に新しい
受給者証を送付します。所得制限などにより対象外とな
る方には、その旨を通知します。

なお、新たに対象となる方は申請が必要です。申請さ
れる方は事前にお問い合わせください。

【対象】 次の全てに該当する方
●身体障害者手帳1・2級（内部障害は3級まで）、愛の
手帳1・2度および精神障害者保健福祉手帳1級の方
●健康保険に加入している方
●所得制限基準額以下の方
※65歳以上で新たに助成対象要件となった方、生活保護
を受けている方は対象になりません。



12月分/年末年始期間分の宿泊・区内発着バスツアーの予約受け付け開始!

【申し込み】各予約センター(下記)へ電話で

- 12月分⇒9月1日(日)9時から
- 年末年始期間分(12月29日(日)～令和4年1月3日(月))⇒9月2日(日)～9日(日)

※12月分は初日のみ予約が重なった場合は抽選。それ以降は先着順。年末年始期間分はいずれも抽選。



料金やスケジュールなど詳しくは区HPをご覧ください

長野県安曇野市 穂高荘

安曇野の冬は澄んだ空気がおいしく、夜空の星が輝きを増します。市内各所の河川では、飛来したたくさんの白鳥を観ることができます。外は寒くても館内では快適にお過ごしいただけます。温泉でゆっくりと体を温めてください。



大パノラマ展望温泉からは安曇野や北アルプスが一望!



12月の穂高部
おすすめコース
穂高荘で温泉三昧
12月13日(日)～17日(金) 4泊
穂高荘フリープラン
12月22日(日)～24日(金) 2泊

その他多数の魅力的なコースをご用意していますので、区HPをご覧ください。予約センターへお問い合わせください。



予約センター ☎5662-7051 = 9時～17時(日祝祭を除く)

新潟県南魚沼市 塩沢江戸川荘

初冬の塩沢江戸川荘は静かでぬくもりがあり、ゆっくり過ごすことができます。塩沢号では、つばねさんしょうのづくりに触れる旅と塩沢号限定の「河豚コース」を堪能する旅をそろえてお待ちしています。



河豚コース



おにし
鬼石桜山公園と世界も認める「燕三条」の産業ものづくり体験
12月6日(日)～8日(日) 2泊
塩沢号限定 特別料理「河豚コース」と日本三大薬湯「松之山温泉」日帰り旅
12月12日(日)～14日(日) 2泊



予約センター ☎0120-007-095 = 10時～16時
(毎月1日のみ受付時間 9時～17時)

図書館インフォメーション

東部図書館

散歩のついでに立ち寄りたい図書館



東部図書館は昨年12月に開館10周年を迎えました。広々とした明るい印象のフロアは水と緑をイメージしています。自然を感じる空間でゆったりとくつろげます。図書館の目の前には旧江戸川が流れ、近隣には親水緑道や東部交通公園もあります。お散歩がてらぜひお立ち寄りください。

「お散歩マップ2020-2021年度版」の作成のため、利用者の皆さんから周辺のおすすめスポットを募集中!



公式キャラクター ばたぶー

注目 大人もつい足を止めるティーンズコーナー

「ティーンズの将来を応援する」をコンセプトに、進路や学習、趣味など幅広いジャンルの図書や厳選された人気の文学をそろえたコーナーです。



赤いスツールが目印です。

勉強のついでに立ち寄って本を選んでみませんか。毎年夏には作家、ゲームデザイナーなど著名人の話を直接聞けるイベントを開催しています。

簡潔でポイントを押さえたティーンズ向けの図書は忙しい大人の情報源としても便利です。

公式ツイッターではスタッフのお薦め本などを発信しています。



次は篠崎子ども図書館!

問東部図書館 ☎5666-1022



区の人口と世帯数

(8月1日時点・前月比)

人口: 69万2987人 (-599人)

男: 34万9148人

女: 34万3839人

世帯: 34万7578世帯 (-268世帯)

広報誌配布方法・場所

- 日刊各新聞朝刊への折り込み
- 駅や大型商業施設内の広報スタンド
- 一部のコンビニ・スーパー・銭湯・病院・理容室・美容室など
- 区施設